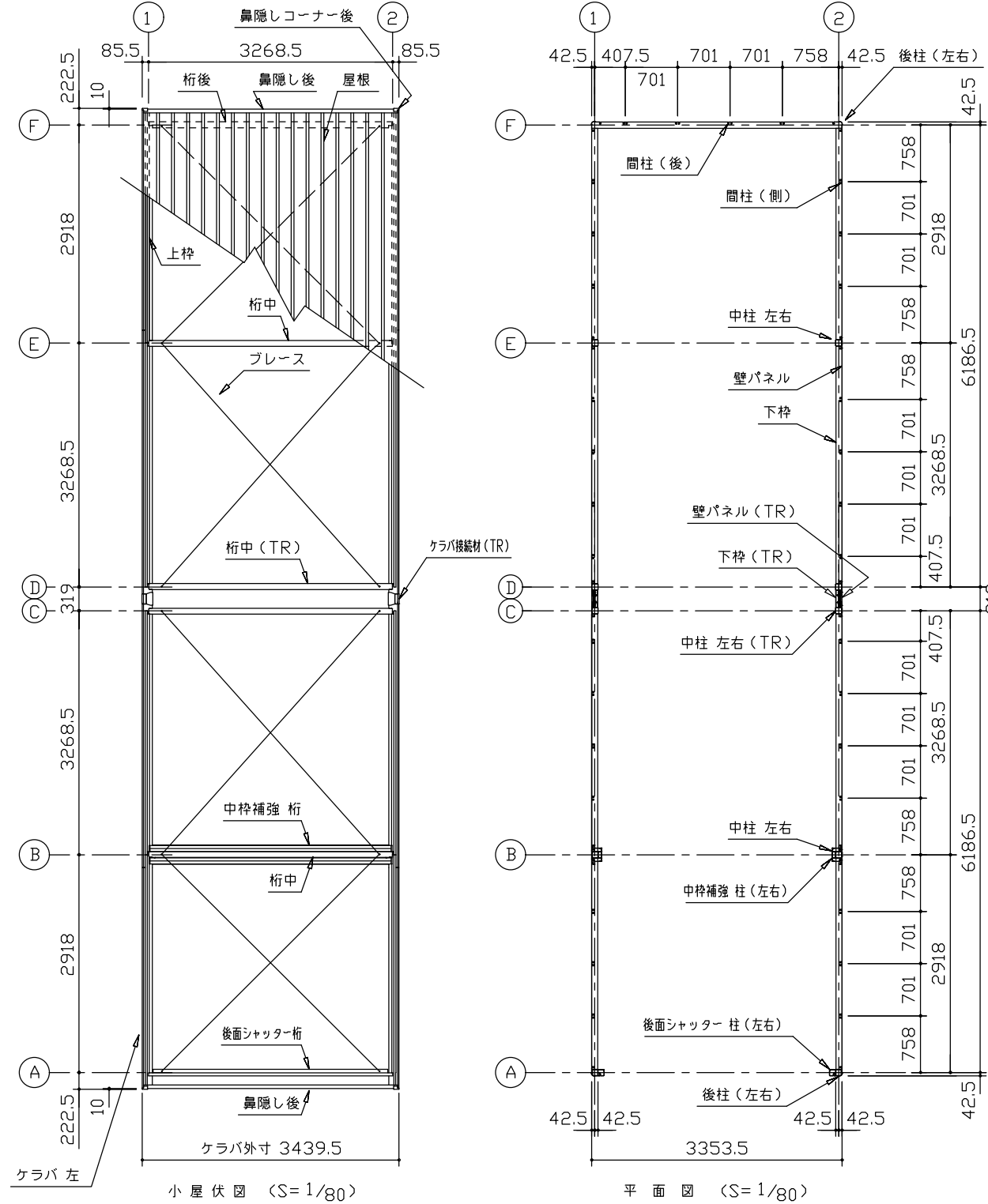


VGC-336262H型 単棟

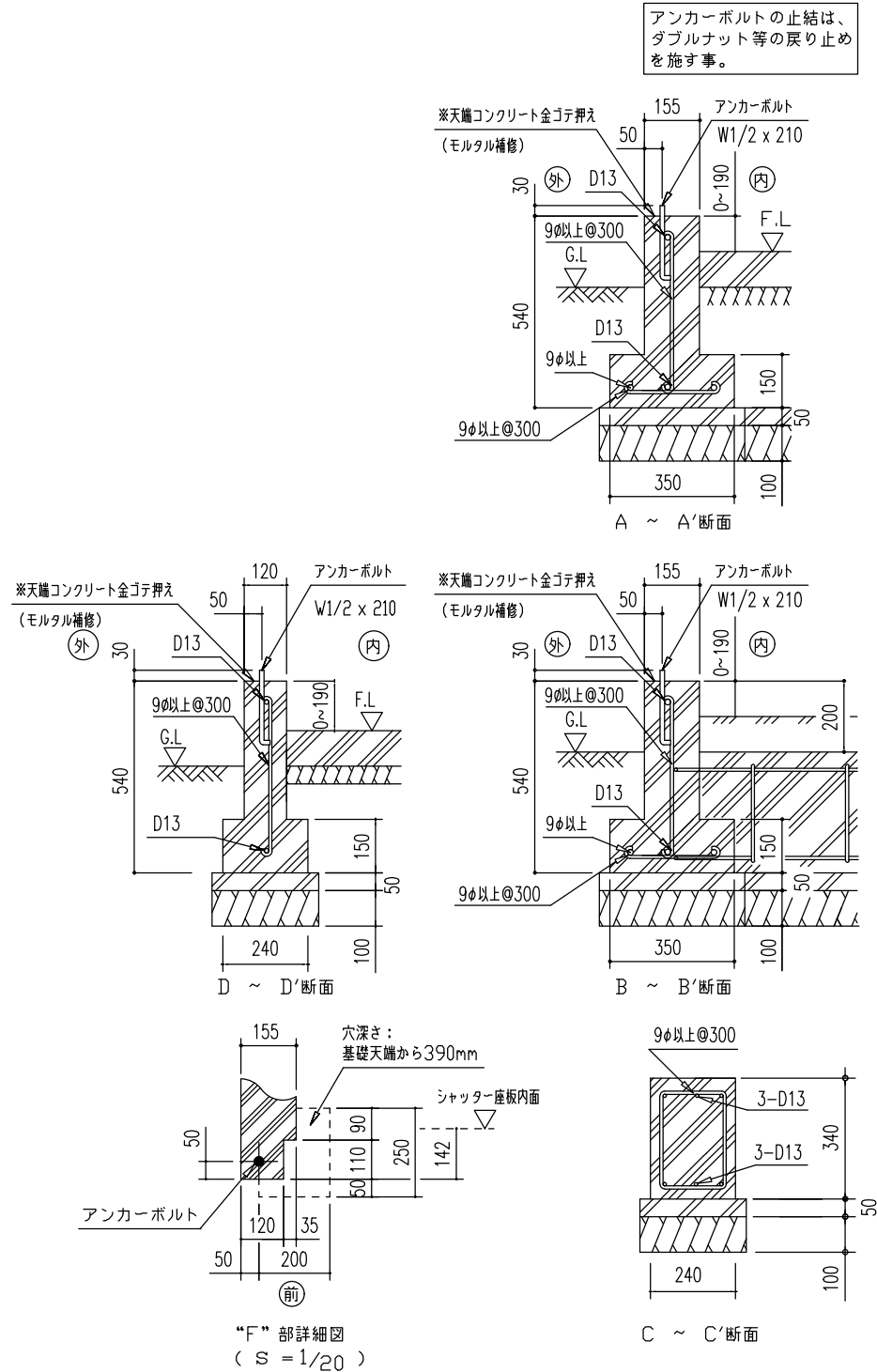
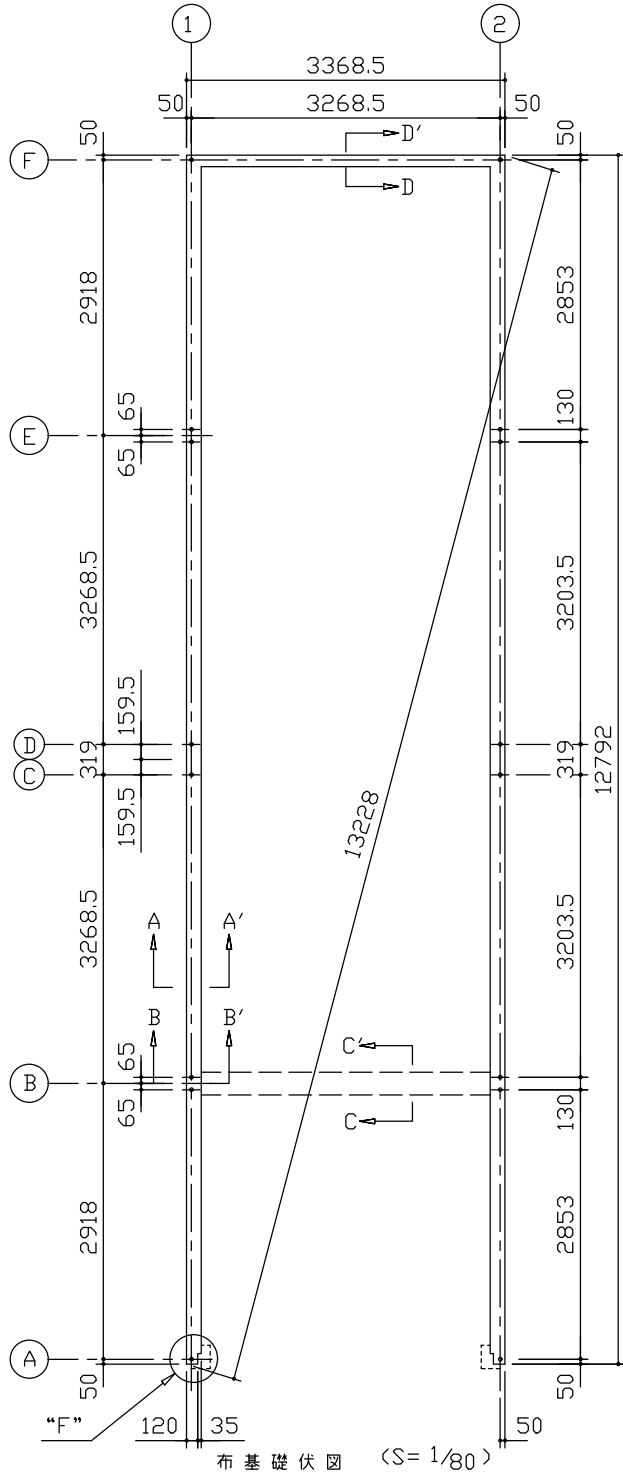
建築面積	41.48㎡ (12.56坪)	(間口柱芯寸法) × (奥行柱芯寸法)
------	-----------------	---------------------

構造耐力上主要な部分の部材					
部 材 名	形 状	板 厚	使用材料	有効細長比	
後 柱	□-115 × 115	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	55.0	
後面シャッター柱	□-85 × 77.5	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	54.8	
中 柱 左右	□-85 × 84	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	76.6	
中 柱 左右 (TR)	□-85 × 84	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	79.5	
後面シャッター桁	□-335.5 × 77.5	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC		
桁 中	□-182.5 × 79	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC		
桁 中 (TR)	□-180.5 × 79	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC		
桁 後	□-155 × 85	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC		
壁パネル	□-25 × 701(350.5)	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC		
中枠補強 柱左右	□-260 × 121	2.3mm+2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	51.2	
中枠補強 桁	□-260 × 185	2.3mm+1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	50.3	
中枠補強 三角プレート	□-400 × 400	4.5mm	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400		
ブレース	—	7.0φ	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400		
ターンバックル	—	7.0φ用	JIS A5541建築用ターンバックル胴 STKM		
アンカープレート	—	6.0mm 9.0mm	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400		



構造耐力上主要な部分以外の部材

部 材 名	形 状	板 厚	使用材料
上 枠	□-430 × 55	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
下 枠	□-81 × 64	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
中柱カバー	□-26 × 145	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
間 柱	□-31 × 24	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
屋 根	□-88 × 600	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
シャッタースラット	□-14.5 × 71	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 後	□-122 × 48	0.5mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 (ツートンカラー)
ケ ラ バ	□-130 × 135.5	0.5mm	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 (ツートンカラー)



- ・布基礎断面図 縮尺=1/20
- (地耐力 50kN/㎡以上、コンクリート設計基準強度 18N/㎡以上)
(基準風速 34m/s , 地表面粗度区分Ⅱ)
- <上記条件での参考図です。>
- 注1)地耐力が 50kN/㎡ 未満の場合は、地耐力に応じた底盤幅に変更して下さい。
- 注2)寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
- 注3)その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

名 称 ヨドガレージ ラヴィージュⅢ

機種名 VGC-336262H型 (単棟)

株式会社 ヨドコウ